

介護ラボしゅう代表／介護界のメンター 中浜崇之さんを迎えて

「介護を文化」にするために これまで僕が考えてきたこと、 これからやっていきたいこと



株式会社サルー代表
中浜崇之さん

「不要不急は控えよう」が、このコロナ禍のなかで正しいことのようにいわれ続けました。しかし、本当はどうなのでしょう？ 生命の維持必要なものだけが重要視され、「生活」に必要な、余暇や趣味などは必要のないものとするのは、まちがっているのではないのでしょうか？

年齢で身体機能が衰えたり、けがや病気で一部の機能を失ったりしたときこそ、私たちには「あるもの」で精一杯楽しむ、文化や学習、美容、食、スポーツ、音楽などの力が必要ではないでしょうか？

介護業界の経験を生かし、介護をする人も受ける人もすべての人生を輝かせることをミッションとしている中浜崇之さんに、ご自身のこれまでの活動やこれからの夢について、熱く語っていただきます！

開催日：2021年 2月19日(金) 18:30～20:00

会場：としま区民センター 505会議室

豊島区東池袋1-20-10（池袋駅東口より徒歩7分）

参加費無料

定員：zoomオンライン 100名限定 会場は20名限定

お申し込みはコミュニティネットワーク協会へ。

メールでの予約は2日前まで。その後は、電話でお問い合わせ下さい。

ご予約の際は、zoomか会場でのご参加か、ご希望も明記の上ご連絡ください。

お申し込みフォームは
こちらから▶



プログラム

＜第一部＞共生サロン南池袋および共生ハウス西池袋の紹介15分

＜第二部＞基調講演60分

＜第三部＞質疑応答15分

お問い合わせ

一般社団法人コミュニティネットワーク協会

居住支援法人 指定番号 東京都知事第30号

TEL: 03-6256-0570 FAX: 03-6256-0572 Mail: support@100com.jp
豊島区南池袋3丁目13-9 ビスハイム池袋202

空き家を活用した

〈都心部の孤立と貧困を解決する〉

としま・まちごと福祉支援プロジェクト

～豊島区から発進する、多文化・多世代共生型コミュニティ～

豊島区内の空き家物件を、セーフティネット住宅（高齢者、障害者、生活困窮者などの入居を拒まない賃貸住宅）として活用し、見守りを行う仕組みを作ります。また見守りを行うための拠点を池袋駅周辺に1つ、その他豊島区内に1つの2カ所作り、全ての人たちが利用でき、楽しめる交流拠点としても活用いたします。

「空き家を活用した『としま福祉支援プロジェクト』」は
国土交通省 住まい環境整備モデル事業・
豊島区 共同居住型住宅の改修費助成事業です。



としまプロジェクト
webサイト



地域住民

住み替え



空室・空き家を活用した
セーフティネット住宅



サービス
利用



見守り拠点



交流拠点



セーフティネット住宅共生ハウス西池袋



交流拠点共生サロン南池袋では様々な講座が開催中



中浜崇之さん プロフィール

株式会社サルー代表

介護福祉士として現場職員や施設長、デイサービスの立ち上げなどの管理職として16年勤務経験。『自分らしく死ぬる社会の実現』を目標に様々な活動を行う。介護職の様々な垣根を越えて対話する場『介護ラボしゅう』を主宰。また『NPO法人Ubdobe』の理事として福祉のポジティブな視点での発信と福祉の担い手の増加に向けて様々な活動を行い、全国で講演活動や講師なども勤める。

としま・まちごと
福祉支援プロジェクトを
応援しています！



一般社団法人 コミュニティネットワーク協会とは

阪神淡路大震災の被災者支援を機に、在宅医療に取り組んできた医療チームが中心になり、1999年に設立しました。世代、健康状態、生活の価値観が異なる様々な人が集い、お互いの生活を尊重しながら、3世代にわたって継承・維持していく「100年コミュニティ」の拠点づくりを目指しています。

<https://www.conet.or.jp>

100年コミュニティ

検索

